

# 令和3年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)

令和4年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和3年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)をオンラインにて実施いたしました。本研修では、特許出願前から特許取得、権利活用に至るまでに必要となる効率的な特許調査の手法や、特許審査基準に基づいた特許性判断について、講義だけではなく、演習・グループディスカッションを通じて学習いただきました。また、研修内容や日常業務の特許調査等に関する疑問を講師に個別相談できる「お悩み相談室」を開設し、受講生に活用いただきました。

1. 研修の概要		
(1) 日程	令和4年1月25日～27日	
(2) 開催方法	オンライン	
(3) 参加人数	18名	
(4) 講師	3名	
2. アンケート結果（回収率：79%）		
(1) 研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	5名	36%
・有意義であった	8名	57%
・どちらとも言えない	1名	7%
・有意義でなかった	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%
・無回答	4名	—
(2) 主な意見・要望	・調査の前提となる審査基準について丁寧にご説明いただけた。申し込み前の時点では調査スキルの習得のみを目的とした講習だと思っていたため、期待以上であった。	
	・文献検索についてほとんど知識がない状態で受講したが、検索方法の基礎についてかなり理解が深まった。	
	・実際の出願を題材に先行技術調査を行うので、実務での応用もイメージしやすく、とても勉強になった。	
	・お悩み相談室では、自分の検索内容のどのようなところに不備があるかを丁寧に説明していただけたので非常にありがたかった。	
	・ディスカッションは、オンラインだったせいか盛り上がり欠けた部分があったが、他の人の検索方法や意見を知れたのは勉強になった。	
	・同様の研修を次年度もぜひ開催していただきたい（同僚にも本研修に関心を持っている者がいるので）。	